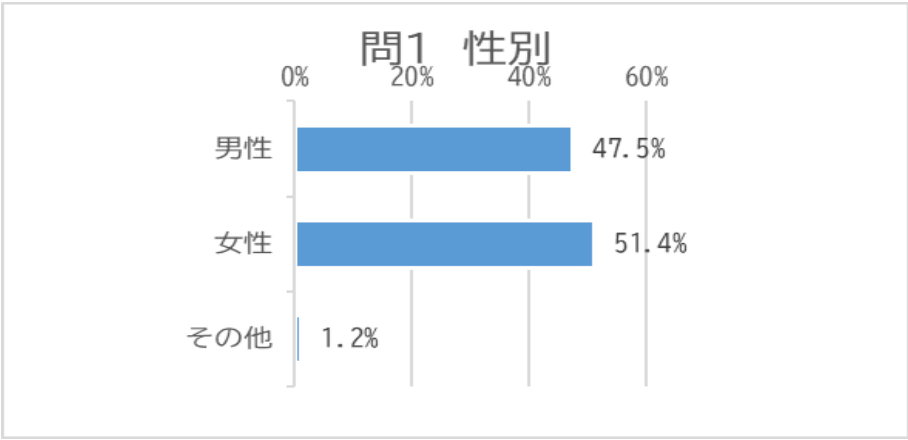


まちづくりアンケート調査

対象者	配布数	有効回収数（回収率）
市内在住の 20 歳以上の方	— (WEB 実施)	255（－）

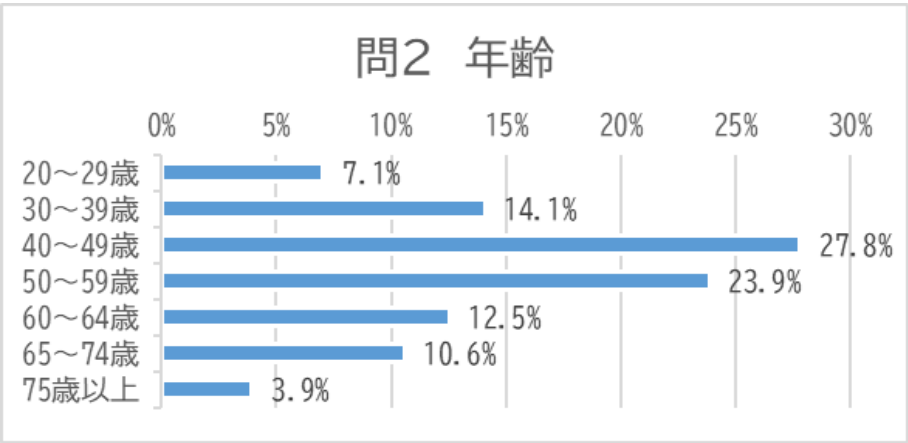
問 1 性 別

女性が 5 割強を占め、女性の割合が高い。



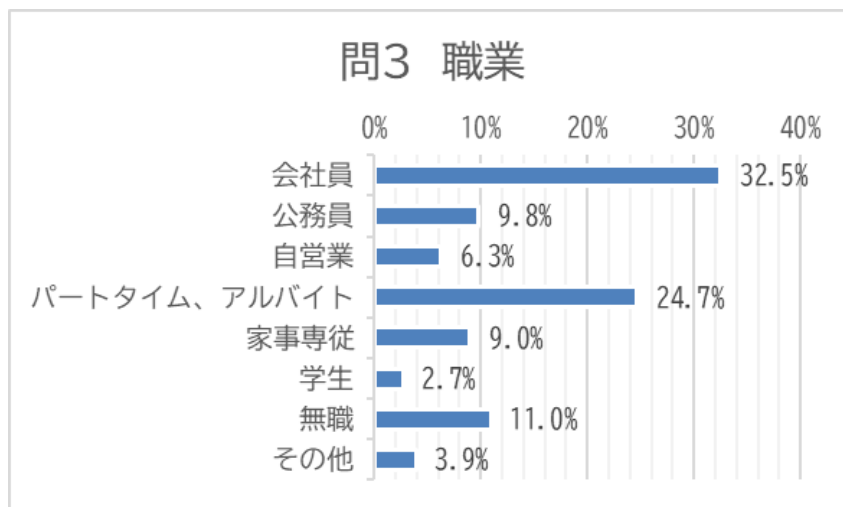
問 2 年 齢

40 歳代が 27.8%、50 歳代が 23.9%、30 歳代が 14.1%、60～64 歳が 12.5%、65～74 歳が 10.6%、20 歳代が 7.1%、75 歳以上が 3.9%の構成である。



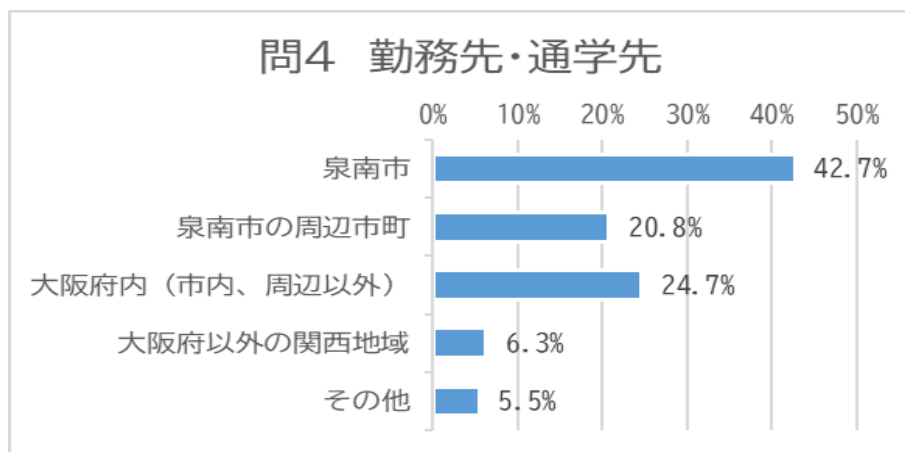
問3 職業

「会社員」が32.5%で割合が高く、「パート・アルバイト」24.7%と続いている。



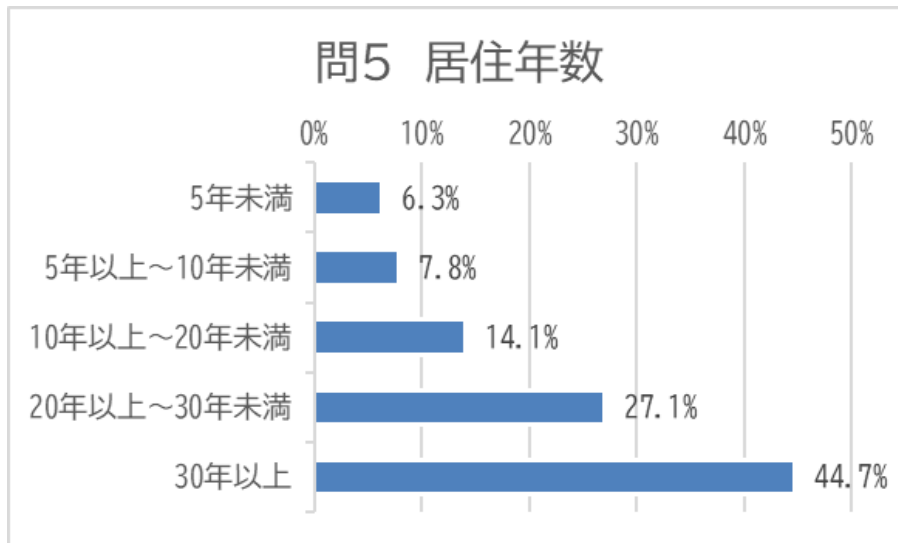
問4 勤務先・通学先

勤務先・通学先は「泉南市」が42.7%、「大阪府内（市内、周辺以外）」が24.7%、「泉南市の周辺市町」が20.8%である。



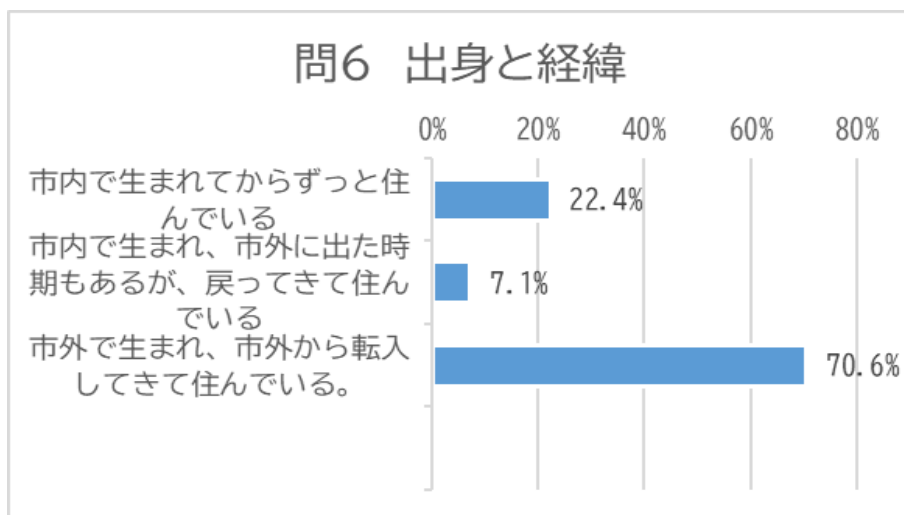
問5 居住年数

「30年以上」が44.7%で主体を占め、「20年以上～30年未満」27.1%が次いでいる。



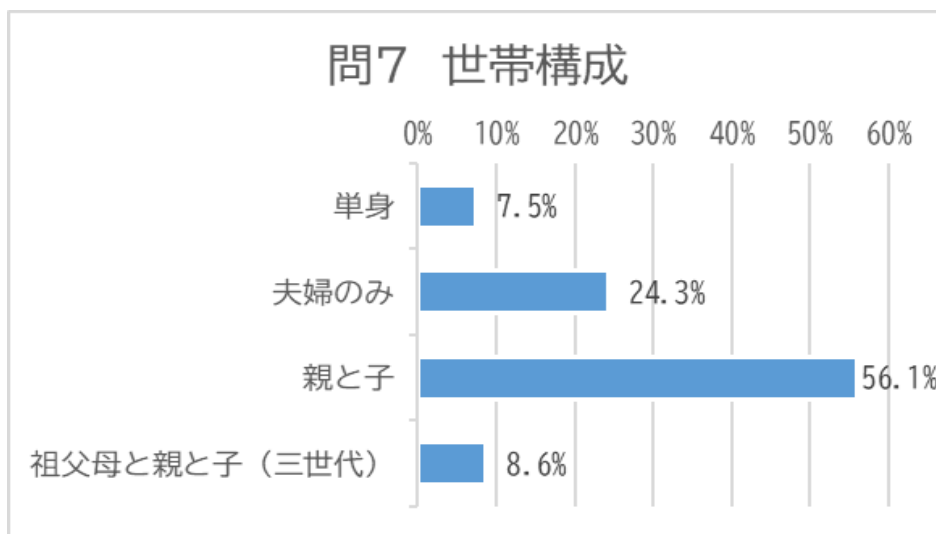
問6 出身と経緯

「市外で生まれ、市外から転入してきて住んでいる」70.6%という”市外生まれ”が7割を占めている。一方「市内で生まれてからずっと住んでいる」22.4%と「市内で生まれ、市外に出た時期もあるが、戻ってきて住んでいる」7.1%を合わせた”市内生まれ”は約3割である。



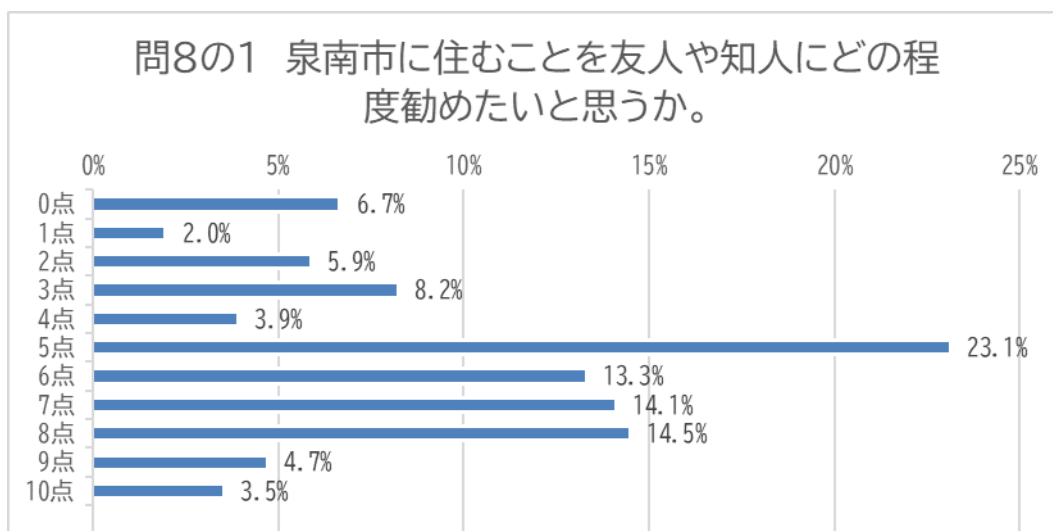
問7 世帯構成

「親と子」が56.1%と最も割合が高く、「夫婦のみ」24.3%が次いでいる。



問8の1 泉南市に住むことを友人や知人にどの程度勧めたいと思うか。

“泉南市に住むことを友人や知人にどの程度勧めたいと思うか。（「とてもおすすめできる」を10点、「全くおすすめできない」を0点とすると、何点くらいになると思うか。）”
については、「5点」23.1%と最も割合が高くなっている。



問8の2 前問を選択した理由（自由記述）

“前問でなぜその選択をしたのか教えてください。”については、235人（記入回答者率92.2%）から回答が寄せられた。多種多様で広範にわたっているが、次のように集約、整理される。

【8点以上 53件】

項目	件数	主な意見の概要
住まい・生活環境	16	・海側に偏りがちではあるが、公園やスーパー、商業施設等がそこそこある。 ・車は必要だが、買い物できる場所は揃っているし、関空も近い。 ・田舎の都会という感じだから。
自然環境	13	・自然がたくさんあり、車さえあれば買物も便利だから。 ・のどかでゆったりできるため。 ・自然災害が少ない。
商業	7	・海があつてロングパークも整備されて魅力があると思う。 ・ショッピングモールやスーパーが充実している。
医療・福祉	2	・市内に救急医療機関がない。
交通	2	・車がないと生活ができない。交通の便が大阪市内に劣る。
その他	6	・人が親切。 ・財政難でなければ10点。 ・泉南以外知らないから。

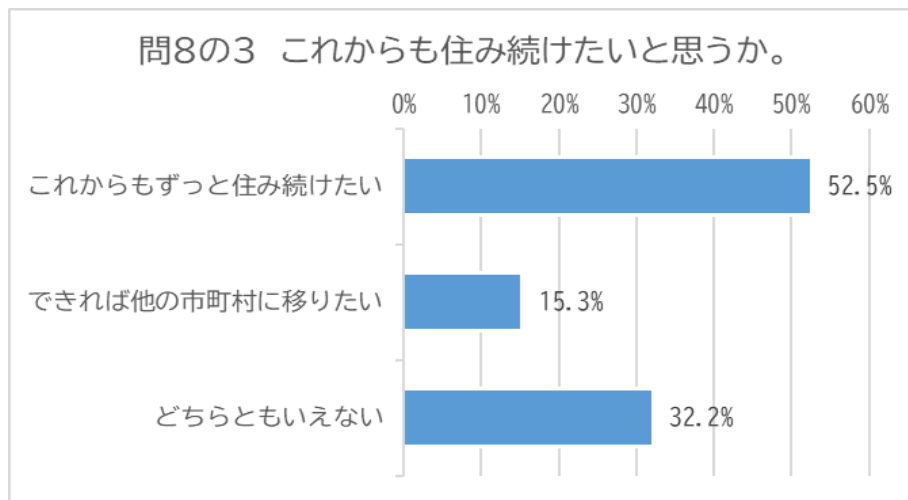
【7点以下 182件】

項目	件数	主な意見の概要
商業	28	・商業施設が少ない。 ・駅前が全く反映しておらず、閑散としていて、商業が衰退していて不安がある。 ・イオン・ロングパーク以外活気がない。
交通	24	・車がないと交通が不便で、高齢者や障害者には住みにくい。 ・勤務先・通学先から遠い。 ・飲食店や商店がなく、市内の移動は不便。
市政の改善	23	・イオン一強で地元産業の活力が奪われている。 ・ロングパークのイベントに市の政策・方針が反映されているか疑わしい。イベント会社丸投げでは。 ・近隣の市町村に比べ、優れた施策がない。 ・市府民税が他市より高い。
自然環境	16	・気候が安定しており、災害が少ない。 ・海と山があり緑豊かで自然が多く、子育てがしやすい。 ・海も山も見えて、落ち着いて過ごせる。
若者定住、移住	15	・これといったおすすめるがない。アピールできるものがない。 ・まちに活気がない。 ・自分が泉南市の良さをわかっていない。 ・静かで暮らしやすいが、若い世代には物足りない。 ・可もなく不可もない特徴のないまちだと思う。
子育て支援	13	・学童施設が小さく外遊びができず狭い中で過ごすのみ、子育てをする環境が悪い。そのため安心して働きにくい。

項目	件数	主な意見の概要
		・保活がしにくい。子育て支援やひとり親支援の手続が他市よりも遅い。
道路・インフラ	11	・道路整備が行き届いていないため、自転車や徒歩が大変。 ・道路上にゴミや雑草が多い。 ・歩道が狭く、道がガタガタで、ベビーカーや小さい子どもにいい道ではない。
住まい・生活環境	9	・子どもの習い事が限られる。公園が汚い場所ばかり。 ・大きい公園や無料で遊べる施設が少ない。 ・ロングパークなどではなく、市民のための公園がない。 ・イオンに行くほどではない買物をするとところが旧 26 号や 26 号沿いにならない。 ・安価で子ども服を買える場所がない。
医療・福祉	8	・病院・福祉が整っていない。 ・予防接種や医療系の補助がない。 ・安心してかかる病院が少ない。
教育	7	・教育環境は最近よくなっている。 ・治安が悪く、学校生活が心配。 ・教育環境がエリアによって偏っており、塾などが少なく学力の保障を考えるとおすすめしにくい。
雇用	3	・仕事が少ない ・企業がない ・働く場や学校が少なく、大阪市内まで出るのに時間とお金がかかる。
その他	25	・生活に困らない街の機能と、田舎の要素、遊ぶ要素の 3 点が兼ね備わった住み良い町だから。 ・市職員の水準が近隣市と比べて最低。 ・職員が親切でない。

問8の3 これからも泉南市に住み続けたいと思うか。

「これからもずっと住み続けたい」52.5%、「どちらともいえない」32.2%、「できれば他の市町村に移りたい」15.3%が続いている。

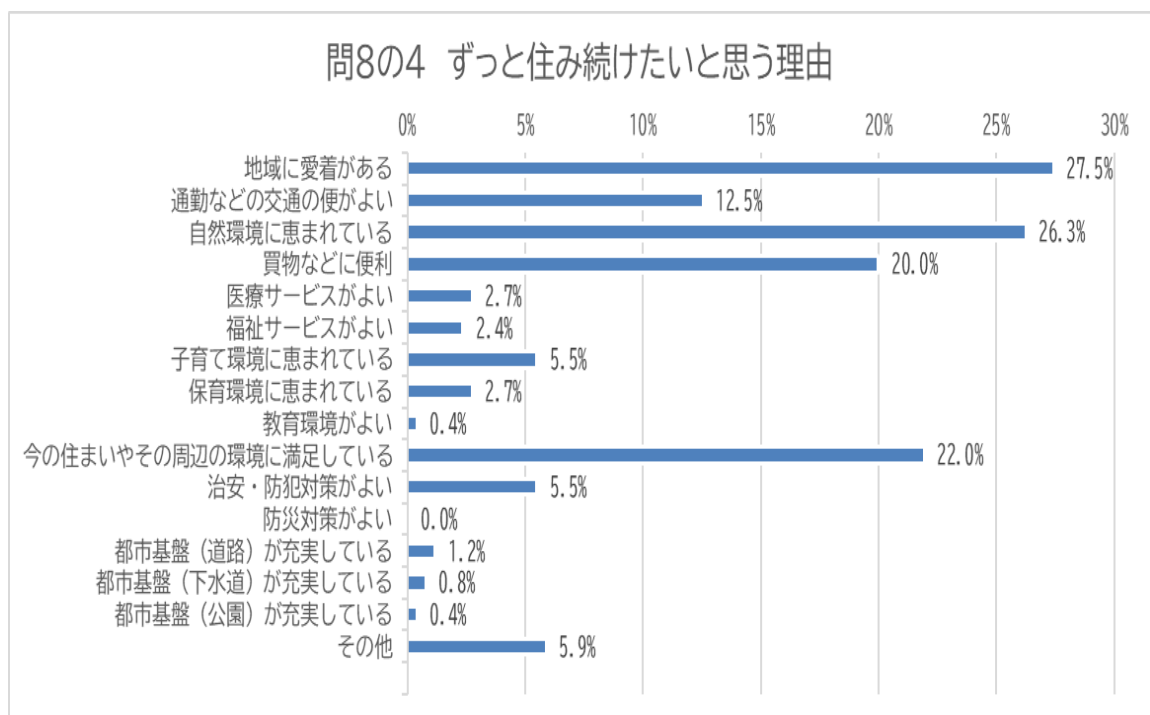


問8の4 ずっと住み続けたいと思う理由（複数選択可）

”「これからもずっと住み続けたい」と思う理由”については、第1に「地域に愛着がある」27.5%、「自然環境に恵まれている」26.3%、「今の住まいやその周辺の環境に満足している」22.0%が次いでいる。

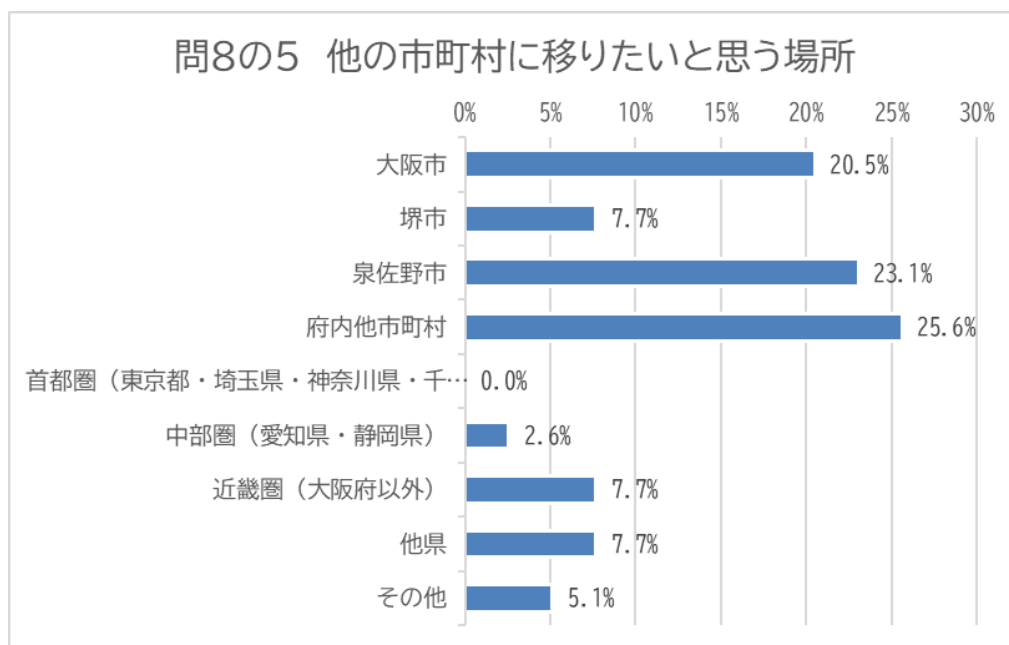
その他の意見として、次のような意見があった。

- ・持ち家があるから。
- ・自然災害が少ないから。
- ・近くに祖父母の墓があるから。



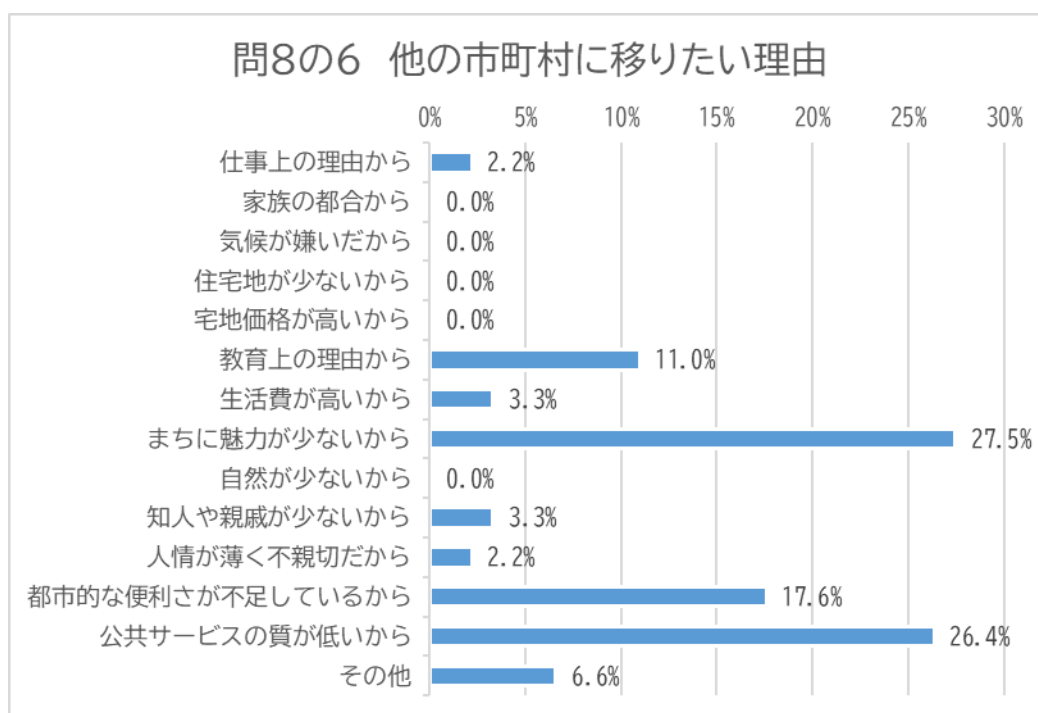
問8の5 他の市町村に移りたいと思うその場所

”他の市町村に移りたいと思うその場所”は「できれば他の市町村に移りたい」と回答した人に対して、移りたい場所をたずねたところ、「府内他市町村」が25.6%、「泉佐野市」23.1%、「大阪市」20.5%が次いでいる。



問8の6 他の市町村に移りたい理由（複数選択可）

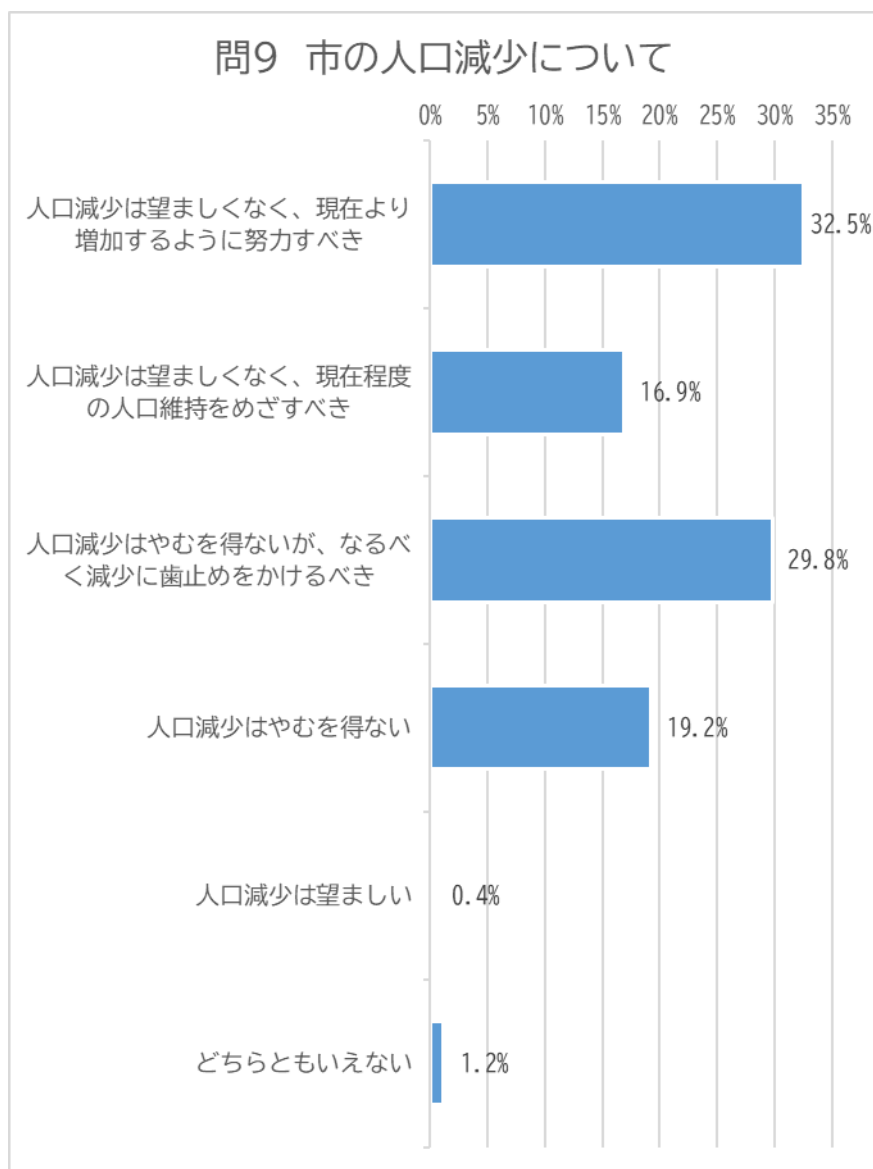
”他の市町村に移りたい理由”は「できれば他の市町村に移りたい」と回答した人に対して、その理由をたずねたところ、第1に「まちに魅力が少ないから」27.5%、「公共サービスの質が低いから」26.4%、「都市的な便利さが不足しているから」17.6%、「教育上の理由から」11.0%が次いでいる。



問9 市の人口減少について

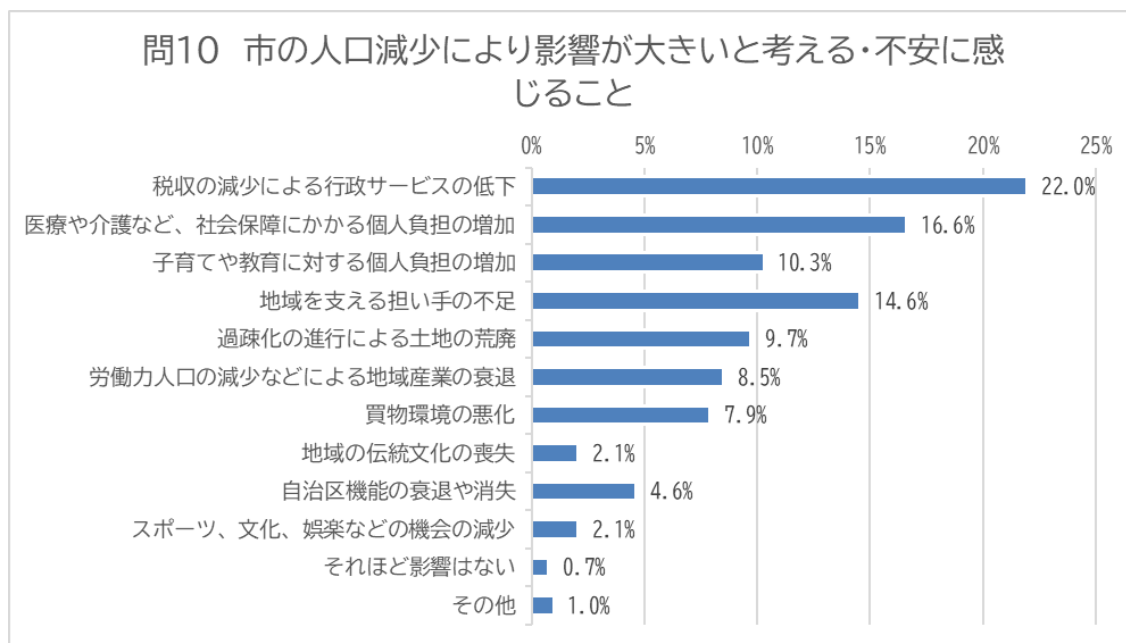
「人口減少は望ましくなく、現在より増加するように努力すべき」32.5%、「人口減少はやむを得ないが、なるべく減少に歯止めをかけるべき」29.8%、「人口減少はやむを得ない」19.2%で次いでいる。

このように現在より増加の期待もあるが、“ともかく減少への歯止めをかけなければならない”という意向が強い。



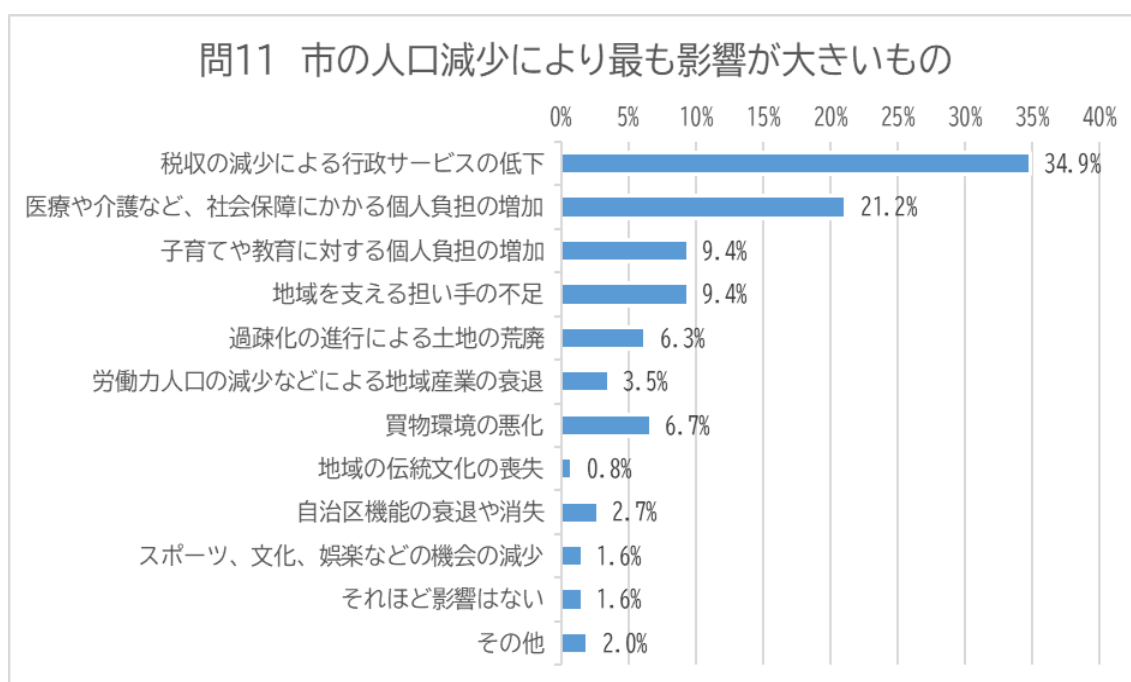
問 10 人口減少による影響が大きいと考えること（複数選択可）

人口減少による影響が大きく、不安に感じている事項については、第1に「税収の減少による行政サービスの低下」が22.0%、第2には「医療や介護など、社会保障にかかる個人負担の増加」16.6%、第3に「地域を支える担い手の不足」14.6%が次いでいる。



問 11 人口減少による影響が最も大きいこと

人口減少による影響が最も大きく、最も不安に感じることについての単一回答では、問10と同じく第1に「税収の減少による行政サービスの低下」が突出している。次いで「医療や介護など、社会保障にかかる個人負担の増加」、「子育てや教育に対する個人負担の増加」、「地域を支える担い手の不足」が続いており、問10の回答上位と同様となっている。

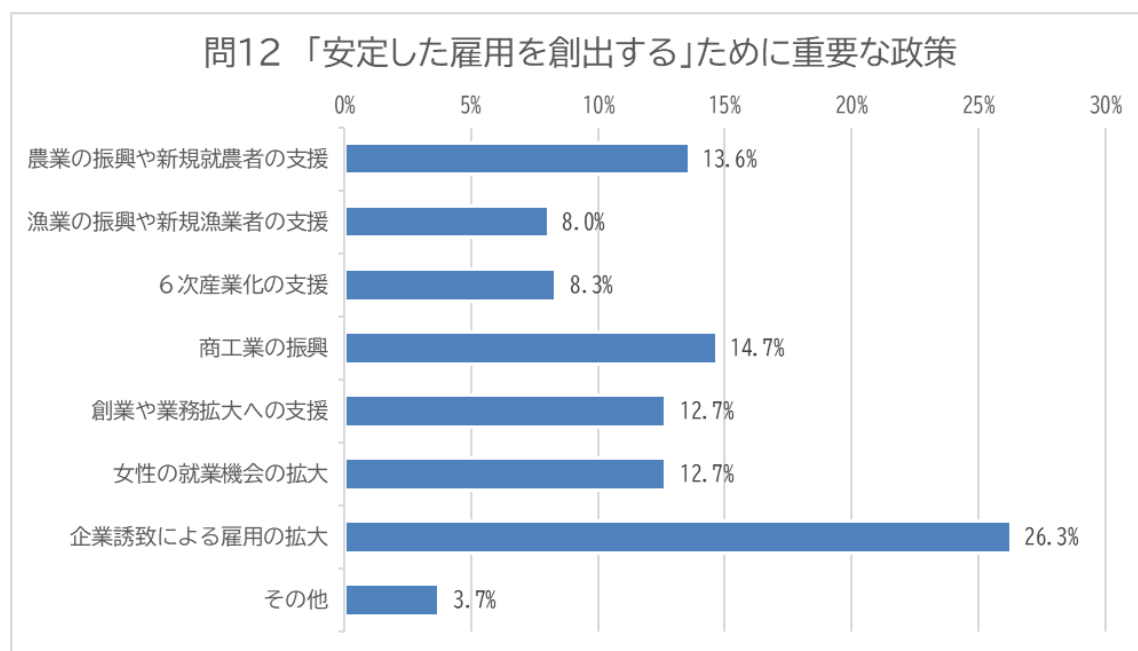


問 12 「安定した雇用を創出する」ために重要な政策（複数選択可）

第1に「企業誘致による雇用の拡大」26.3%が最も重視されている。第2は「商工業の振興」14.7%、第3に「農業の振興や新規就農者の支援」13.6%が続き、第4に「創業や業務拡大への支援」、
「女性の就業機会の拡大」12.7%が並列して続いている。

その他の意見として、次のような意見があった。

- ・ IT 企業の誘致
- ・ 仕事と子育ての両立支援
- ・ テレワークの奨励

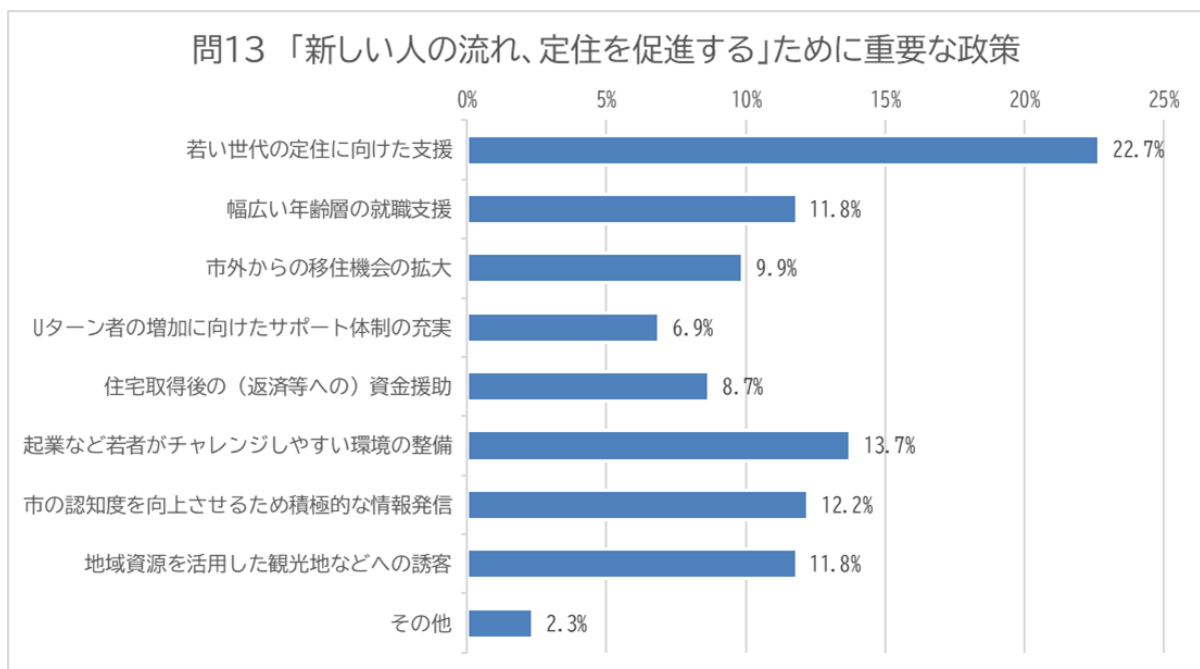


問 13 「新しい人の流れ、定住を促進する」ために重要な政策（複数選択可）

第1に「若い世代の定住に向けた支援」22.7%が最も重要視されている。第2は「起業など若者がチャレンジしやすい環境の整備」13.7%で次いでいる。第3には「市の認知度を向上させるため積極的な情報発信」12.2%、「幅広い年齢層の就職支援」11.8%、「地域資源を活用した観光地などへの誘客」11.8%、「市外からの移住機会の拡大」9.9%が順に並び、多様な対策が期待されている。

その他の意見として、次のような意見があった。

- ・サテライトオフィスの誘致
- ・移動しやすいまちづくり
- ・都心部に住む必要のない業種(IT 産業など)の人向けの移住施策

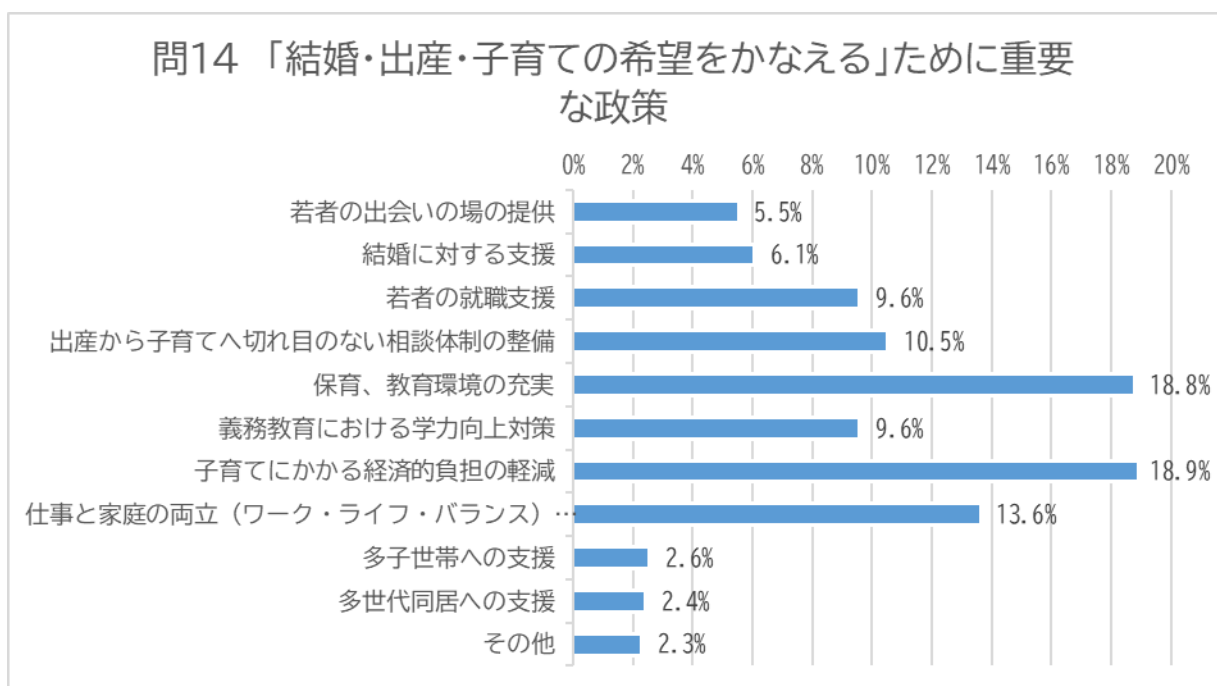


問 14 「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」ために重要な政策（複数選択可）

第1に「子育てにかかる経済的負担の軽減」18.9%と「保育、教育環境の充実」18.8%の2つが並列し、第2に「仕事と家庭の両立（ワーク・ライフ・バランス）の実現」13.6%、第3に「出産から子育てへ切れ目のない相談体制の整備」10.5%が次いでおり、いずれも相互に関連した推進が期待されている。

その他の意見として、次のような意見があった。

- ・テレワークの推進
- ・自然を活かした都心部ではできない教育の構築

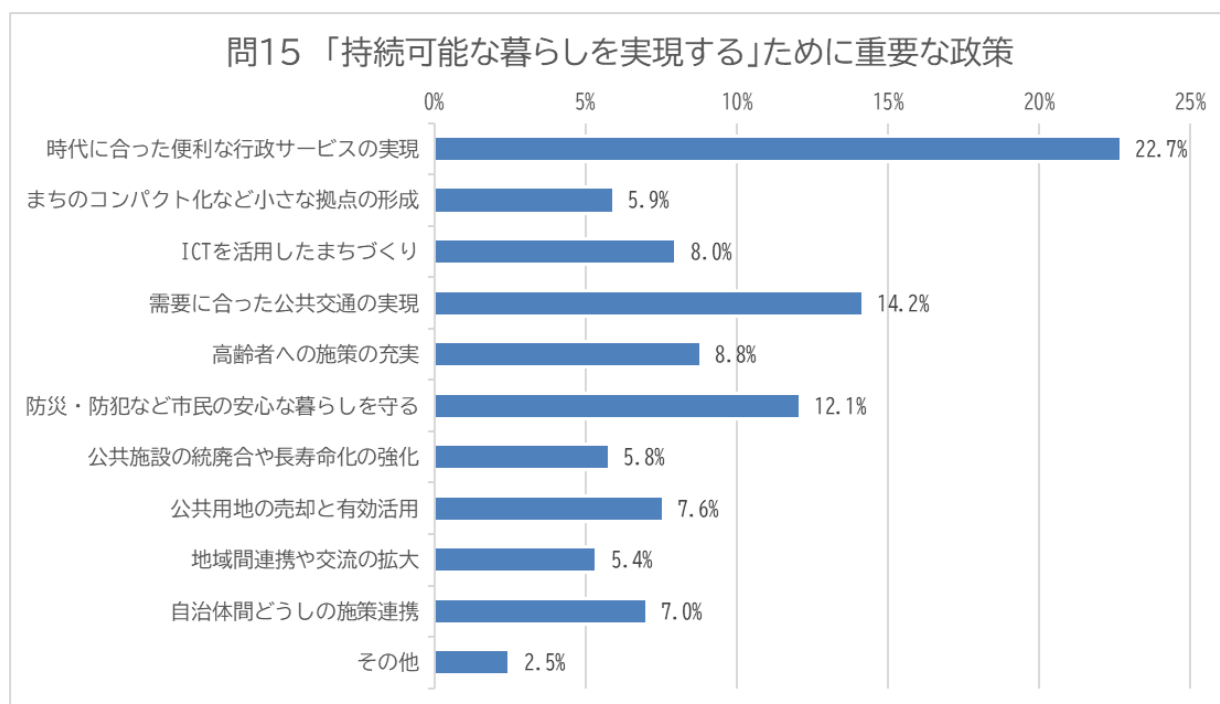


問 15 「持続可能な暮らしを実現する」ために重要な政策（複数選択可）

第1に「時代に合った便利な行政サービスの実現」22.7%が最も重要視されている。第2に「需要に合った公共交通の実現」14.2%、第3に「防災・防犯など市民の安心な暮らしを守る」12.1%と続き、第4に「高齢者への施策の充実」8.8%、「ICTを活用したまちづくり」8.0%が並列している。

その他の意見として、次のような意見があった。

- ・誰もが歩きやすいまちづくり
- ・歳入確保

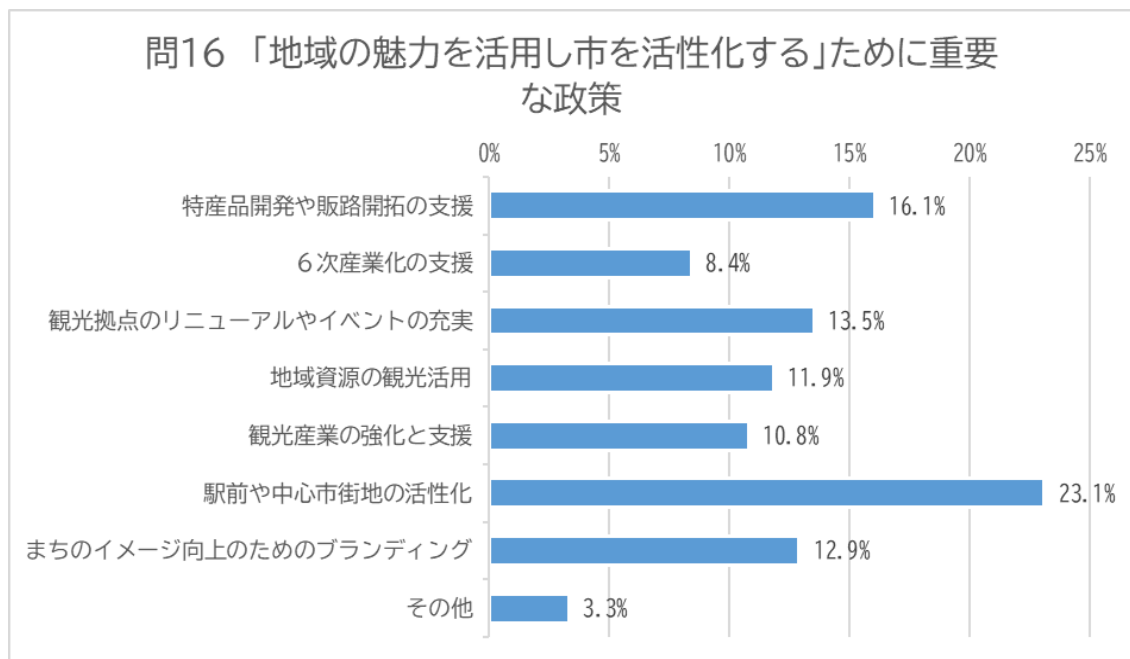


問 16 「地域の魅力を活用し市を活性化する」ために重要な政策（複数選択可）

第1に「駅前や中心市街地の活性化」23.1%、第2に「特産品開発や販路開拓の支援」16.1%とこの2つが重要視されている。第3は「観光拠点のリニューアルやイベントの充実」13.5%、「まちのイメージ向上のためのブランディング」12.9%が並列してあげられ、「地域資源の観光活用」11.9%が次いでいる。これらは相互に関連した推進が期待されている。

その他の意見として、次のような意見があった。

- ・綺麗なまちづくり
- ・農産業従事者に対して、「サザンびあ」の様な場所を更に多く提供、農業を守って頂く為のインセンティブを検討。
- ・臨海道路沿いに大規模道の駅イベントスペースを作り、市民主体のイベントに貸し出す。
- ・幡代までの臨海道路脇。例えば、双子池北のパチンコ店跡や中小路南のローソン跡などの、地域と交通が在り、出入りしやすい場所で若者がやりたいと思うようなことを実施する。



問 17 泉南市の自慢と活用方法

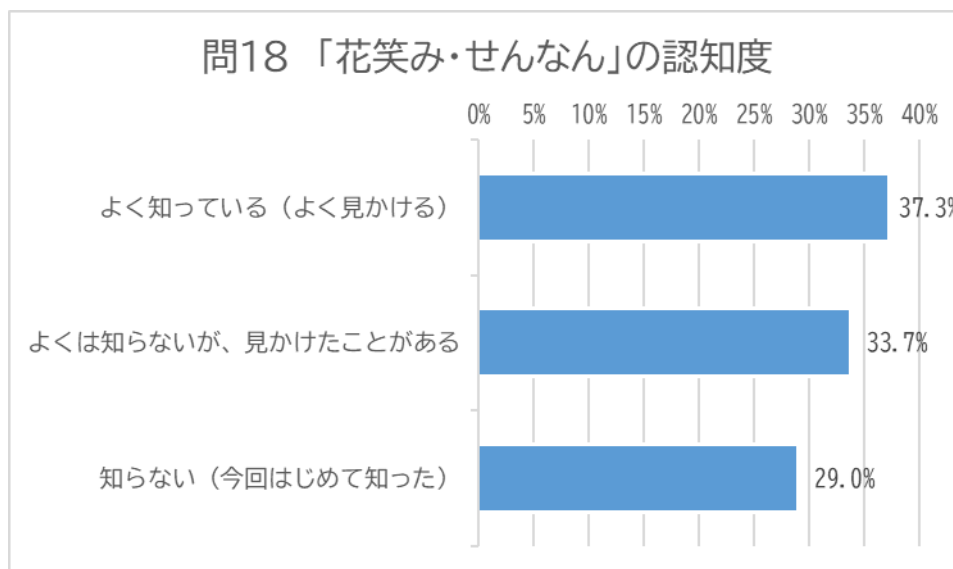
市の自慢とそれを魅力化し広く PR していく方法へのアイデアや提案については、241 人（記入回答者率 94.5%）から回答が寄せられた。個々の資源の活用とともに、資源の組み合わせ活用が多種多様に記載されており、次のように集約、整理される。なお、回答が少ない事象は省略している。

項目	件数	主な活用方法の概要
自然環境	57	・紀泉わいわい村やイングリッシュローズガーデン等、自然を活かした場所はいくつかありますが、どれも小さい子どもが遊べるような設備が少なく、「ここに子ども向け遊具があれば」「ここが川遊びしやすいように整備されていたら」などと思うことがいくつもありました。 ネスタリゾート神戸のような、泉南にある自然を活かした遊べる場所ができればいいなと思います。 ・自然の豊かさと暮らしやすさが自慢になるかと思う。 その PR として、空いている土地や用をなさなくなったため池などを整備して貸し農園にして、それを広く PR すれば、少しは人を呼び込むことが出来るのではないかな。 ・海側ばかり気にしてませんか。長慶寺からみる和泉山脈の美しさ。また空が 180 度近く見ることが出来る場所があること。いいところは山側にもあるかと思います。 ・市民をもっと巻き込んで街並みをきれいにする。そこから、自然や花のイメージをつけていく。
ロングパーク	40	・イベントがいつも似たり寄ったりで、正直飽きられている。いこらも一るのように、定期的にフリマをしてみては？京都の東寺や、万博公園でもフリマは人気で、有名になれば閑空も近いので海外の人をもっと来てくれる。 ・季節ごとに旬の野菜など農家さん達が集結し週末のみ泉南市場を設けるなど、継続的に行う。またリピートして頂くために次週の売出しを予告、拡散してもらう為のインスタフォロー特典を行う。 ・綺麗な海と美味しい海の幸をもっともっと宣伝して認知してもらう。 ・ロングパークだけでなく、バラ園、あいぴあ、文化ホールでもイベントを起こして欲しい！
花	35	・花。長慶寺やローズガーデン、藤もそうですし林昌寺も美しい。季節ごとの花の名所があり、魅力的です。地元の人に愛されるものではありませんが、観光資源としては弱いし、それぞれのキャパも少ないです。 上記のイメージをベースに、広大な敷地を有する泉南ロングパークやその周辺で花の公園（舞洲のような）を作って花の町として観光客を集めることもできるような気がします。 ・季節ごとに魅力がある花の観光地として推し進めているところは一定の評価に値するが、信達宿の藤棚、長慶寺の紫陽花、林昌寺のツツジ、岡田浦のハマヒルガオ、農業公園のイングリッシュローズガーデンなどいい観光資源がたっぷりあります。ここに金熊寺梅林の復活を望みます。環境整備と企業誘致、観光大使の活用など様々な取り組みを期待します。

項目	件数	主な活用方法の概要
		・ 1 番の自慢は花。「花笑み・せんなん」をもっと市外のみならず府外にも広められるよう広報活動(テレビや YouTube など)をする。 ・ 町の所々に花が植えてあるのがとても好きです。せっかく花をキレイに植えているのだから、ゴミがそこらじゅうに落ちてたら残念です。私はボランティアシールで時々ゴミを拾ってます。イベントで市内をゴミ拾いするのはどうでしょうか？特に樽井9丁目がゴミが落ちてます。 ・ お花を観光資源として使ってほしい。日帰りお出かけの地として、近畿各所からのアクセスもいいと思うので。駅に降りてから、紫陽花寺やバラ園、梅林までのアクセスやお土産屋さん、飲食店等が整備されてほしい。
農産物と食	34	・ 泉南市イコール水なすと思われるくらいのアピールが必要。 ・ イノシシ肉のジビエ料理材料の安定提供。 ・ 胡蝶蘭の生産場所でお安く買えるのがありがたい。
海	19	・ 地引網体験や漁港の見学、市場などをアピールしていけば観光に行ってみようと思う人が増えると思う。 ・ ビーチを含めた複合リゾート計画。
海産物	10	・ 海産物をもっと PR すべき。 田尻の日曜朝市や泉佐野漁港の様な、YouTube などの SNS に頻繁に取り上げられる販売場所や形態を作る。 ・ 地元の魚を出してくれる居酒屋やお寿司屋さん
関空	10	・ 空港から近いことが最大の利点。海外からの観光客に、泉南市に通って泉南市の特産品を活かしてお金を使っていただく。 ・ 飛行機を利用する機会の多い職業の人に住んでもらったり、海外からの観光客が魅力を感じてもらえるような存在をめざす。
歴史文化	9	・ 長慶寺、インバウンドで大勢日本文化を体験してもらう。 ・ だんじり祭り、藤祭り、ローズフェスティバル等、伝統や自然豊かなところを積極的にメディアに PR する。
温暖な気候	2	・ 自然災害が極めて少ない。 ・ 住みやすい環境や気候をメディア等に PR する。
その他	35	・ 就農支援による休眠農地の利用で 里芋の収穫高を増やす。 ・ サザンスタジアムから泉南市役所までの道路景観をもっと魅力あるものにしたらどうか。 ・ 観光に力をいれているのは海側ばかりに偏っている傾向が見受けられるが山側までの道のりを整備してサイクリングやウォーキング、トレッキングで楽しめる散策路創りをして欲しい。 ・ 泉南イオン。それ以外価値はない。ロングパークはそのうち、すぐに飽きられる。

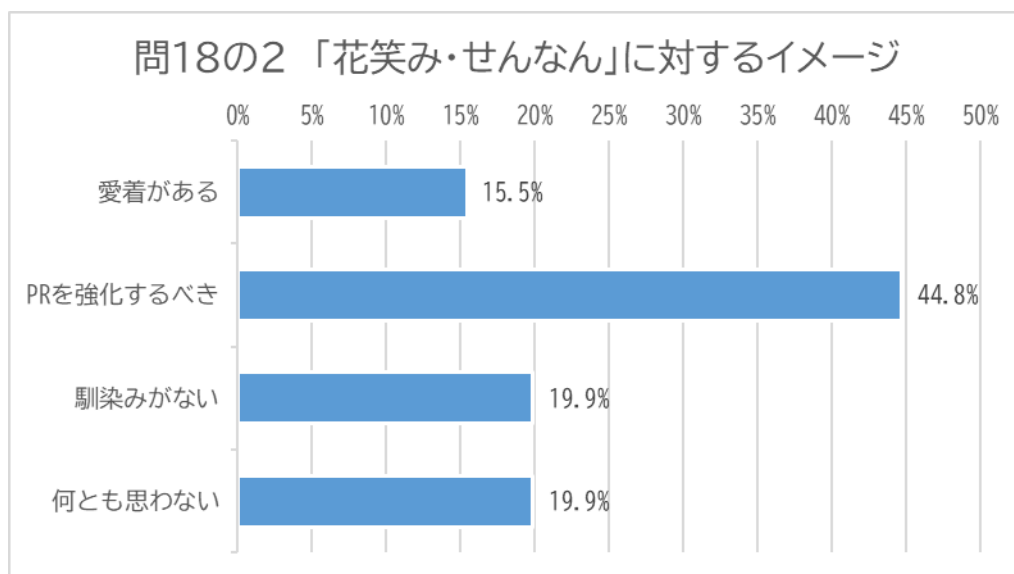
問 18 「花笑み・せんなん」の認知度

泉南市のブランドロゴマーク（花笑み・せんなん）の認知度については、「よく知っている」が 37.3%、「よくは知らないが、見かけたことがある」が 33.7%で約 7 割強を占め、高い認知度を示している。



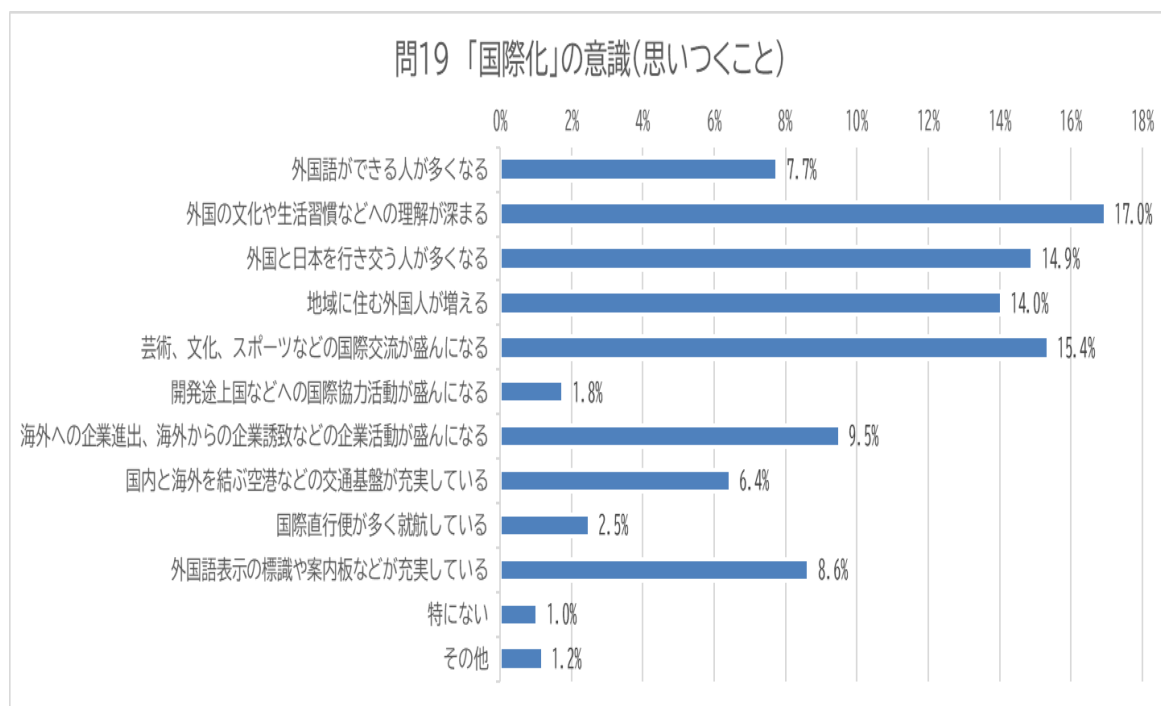
問 18 の 2 「花笑み・せんなん」に対するイメージ

“「花笑み・せんなん」ブランドに対してどういうイメージを持っているか。” については、「PR を強化するべき」が 44.8%、「馴染みがない」、「何とも思わない」が 19.9%、「愛着がある」が 15.5%であった。



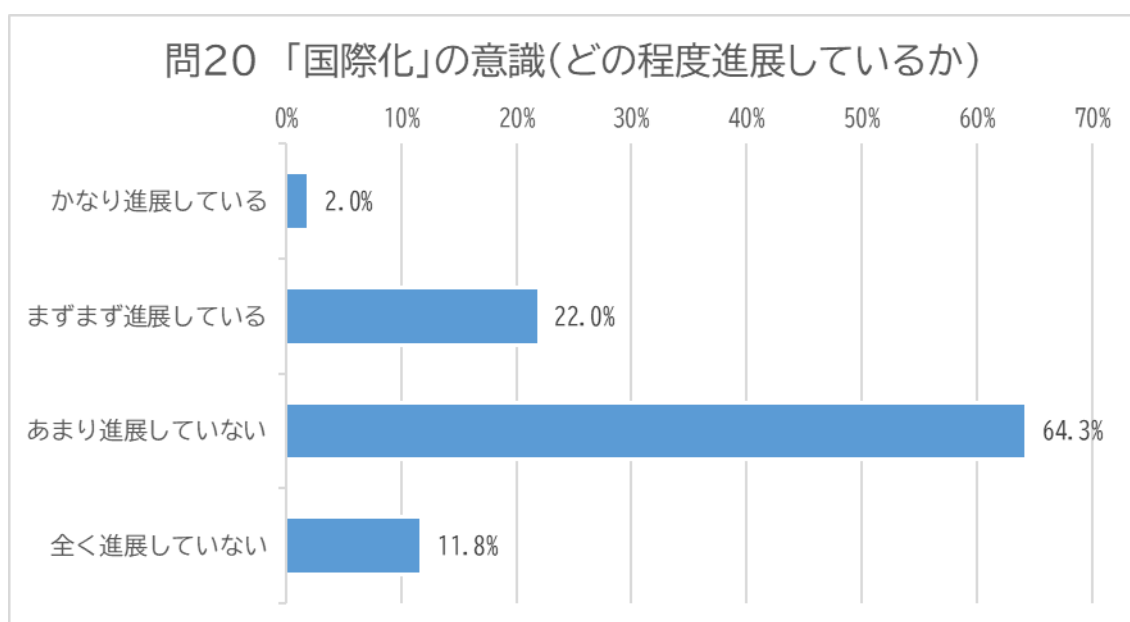
問 19 「国際化」の意識（思いつくこと）（複数選択可）

”「国際化」という言葉を聞いて、思いつくことはなんですか。”については、第1に「外国の文化や生活習慣などへの理解が深まる」17.0%、第2に「芸術、文化、スポーツなどの国際交流が盛んになる」15.4%、第3に「外国と日本を行き交う人が多くなる」14.9%、「地域に住む外国人が増える」14.0%が並列している。



問 20 「国際化」の意識（どの程度進展しているか）

”本市の「国際化」は、どの程度進展していると思いますか。”については、「あまり進展していない」が 64.3%、「まずまず進展している」が 22.0%、「全く進展していない」は 11.8%であった。

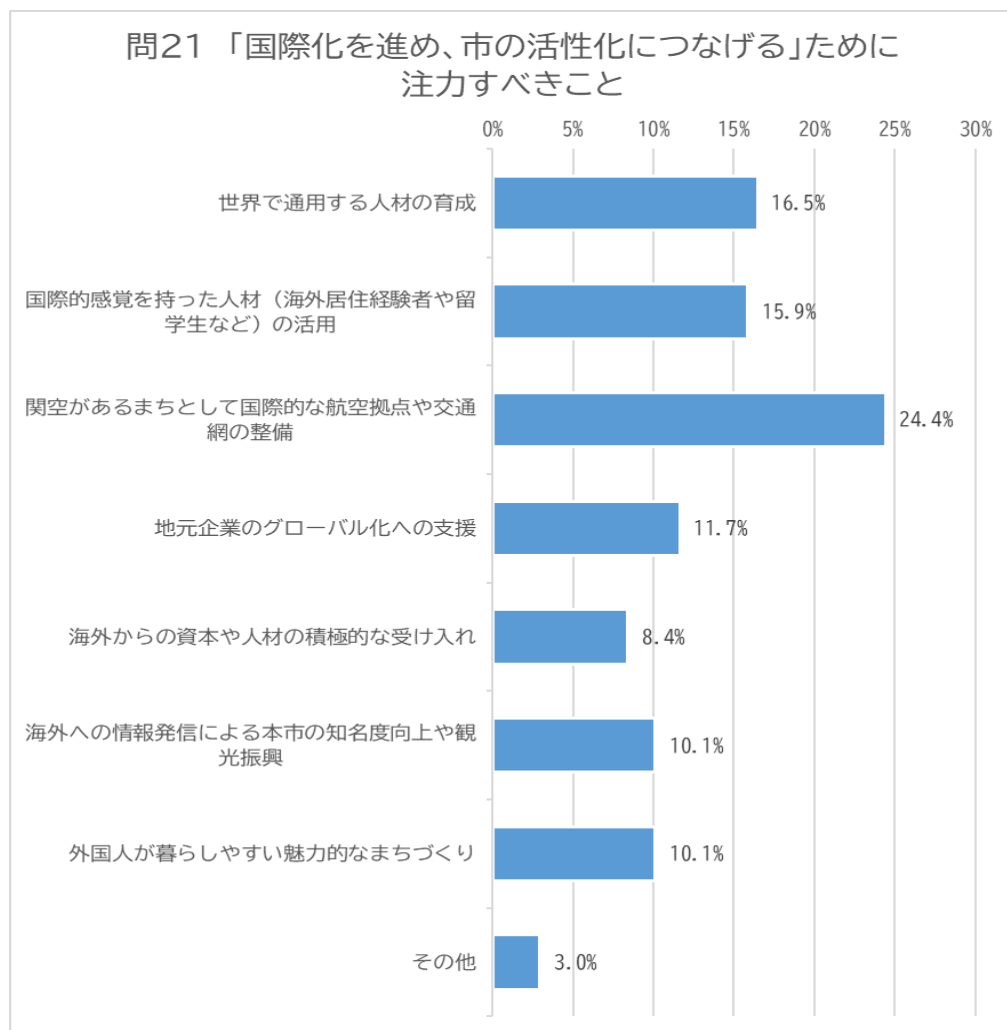


問 21 「国際化を進め、市の活性化につなげる」ために注力すべきこと（複数選択可）

第1に「関空があるまちとして国際的な航空拠点や交通網の整備」24.4%、第2に「世界で通用する人材の育成」16.5%、第3に「国際的感覚を持った人材（海外居住経験者や留学生など）の活用」15.9%が次いでいる。

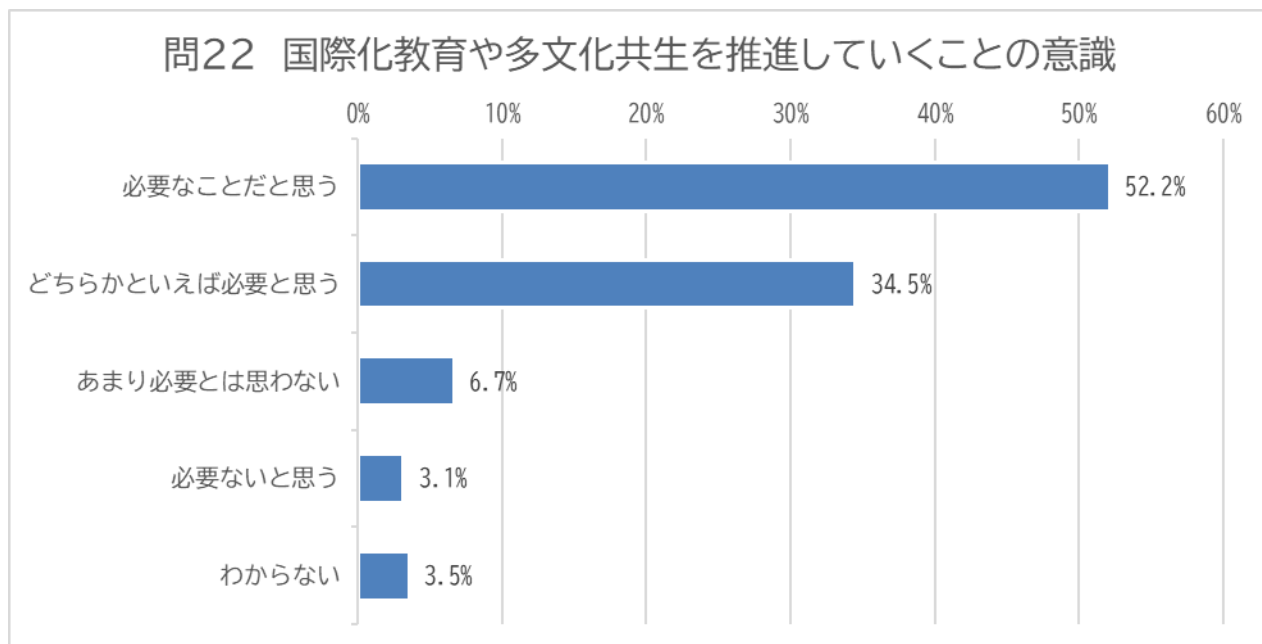
その他の意見として、次のような意見があった。

- ・地元中学生の海外交流事業の促進
- ・インバウンドによる移住や国際化を進める必要性がわからない。
- ・今住んでいる人を大事にしてほしい。
- ・関空が近く、外国人が通る地域の特性を活かして 小学校から外国の人に触れる、喋る機会を増やして欲しい。
- ・治安の維持。
- ・それも大事かもしれないが、まずは今住んでる人たちにやる気を起こさせるように考えるべき。



問 22 国際化教育や多文化共生を推進していくことの意識

”国際化教育や多文化共生を推進していくことについて、どう思いますか。” については、「必要なことだと思う」が 52.2%、「どちらかといえば必要と思う」が 34.5%で 8 割強を占めている。「あまり必要とは思わない」が 6.7%、「必要ないと思う」は 3.1%で約 1 割であった。

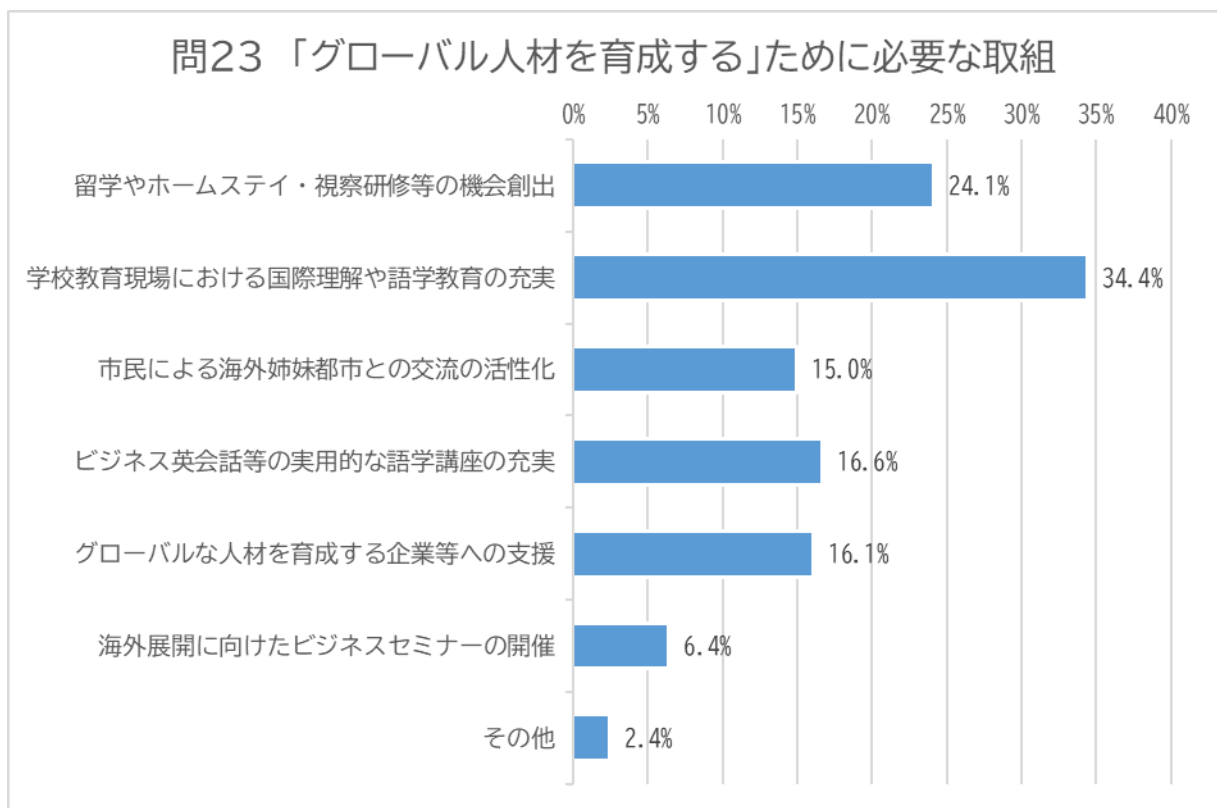


問 23 「グローバル人材を育成する」ために必要な取組（複数選択可）

第1に「学校教育現場における国際理解や語学教育の充実」34.4%、第2に「留学やホームステイ・視察研修等の機会創出」24.1%、第3に「ビジネス英会話等の実用的な語学講座の充実」16.6%が次いでいる。

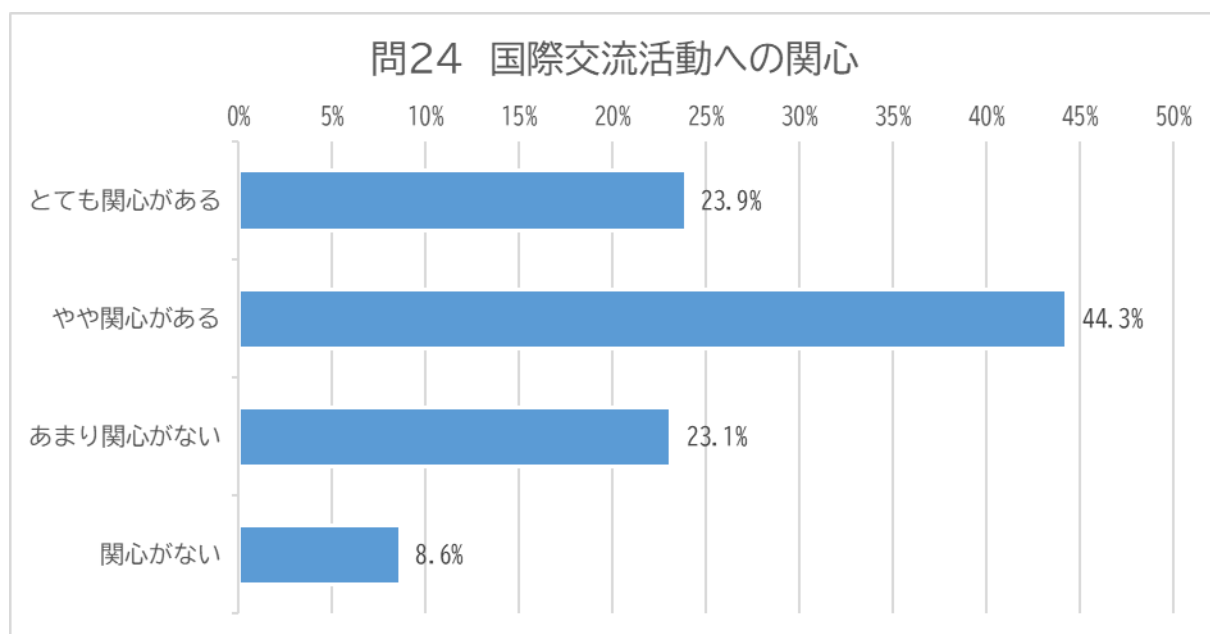
その他の意見として、次のような意見があった。

- ・ダイバーシティ&インクルージョンについて市民が認識し、実現出来る環境整備
- ・語学力も重要だが、人権等への認識が、グローバルスタンダードになっていく必要がある。
- ・あまり海外に目を向ける必要を感じない。



問 24 国際交流活動への関心

”国際交流に関する活動に関心がありますか。”については、「やや関心がある」が44.3%、「とても関心がある」が23.9%、「あまり関心がない」が23.1%、「関心がない」は8.6%であった。

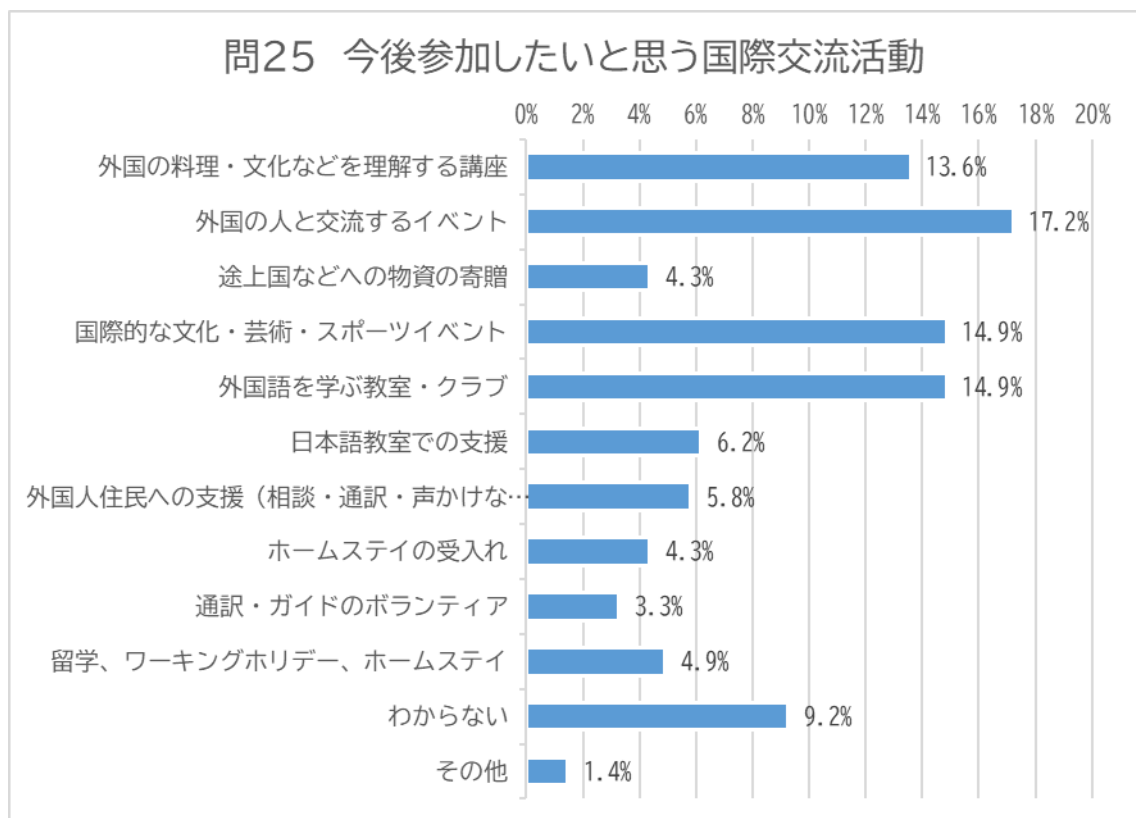


問 25 今後参加したいと思う国際交流活動（複数選択可）

” 今後参加したいと思う国際交流活動” については、第1に「外国の人と交流するイベント」17.2%、第2に「国際的な文化・芸術・スポーツ・イベント」、「外国語を学ぶ教室・クラブ」14.9%と並列してあげられ、第3に「外国の料理・文化などを理解する講座」13.6%が次いでいる。

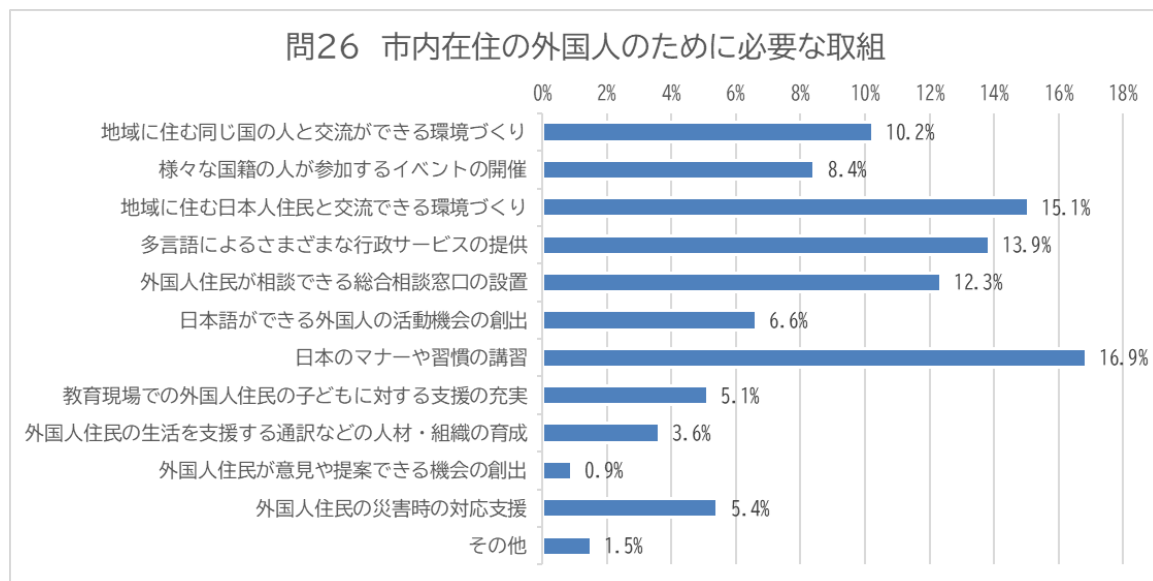
その他の意見として、次のような意見があった。

- ・外国人の交流は大事だと思うが、まずは市民に活力を。
- ・世界各国の料理が楽しめるキッチンカーを集めたイベントの開催



問 26 市内在住の外国人のために必要な取組（複数選択可）

”本市に住む外国人のためにどんな取組が必要だと思いますか。”については、第1に「日本のマナーや習慣の講習」16.9%、第2に「地域に住む日本人住民と交流できる環境づくり」15.1%とこの2つが重要視されている。第3に「多言語によるさまざまな行政サービスの提供」13.9%、第4に「外国人住民が相談できる総合相談窓口の設置」12.3%が次いでいる。



問 27 まちづくりへの意見

今後のまちづくりへの意見では、合計 172 件の回答が寄せられた。意見は、多種多様で広範にわたっているが、次のように集約、整理される。「市政の改善」の事項が 26 件、次いで「道路の整備」の事項 17 件、「市の魅力のアピール」、「教育環境の充実」、「子育て支援の充実」の事項 12 件と並列して続いている。

分野	件数	主な意見の概要
市政の改善	26	・ 今回のアンケートで自分も考えるきっかけになった。 ・ 今回のアンケートをもっと実施して、たくさんの意見が出ればいいと思うし、本気で変わってほしい。 ・ 職員への待遇はよいが、市民サービスは底辺。この状況では選ばれる自治体にはならない。 ・ 議員の定数削減、災害時の公共トイレの（マンホールトイレ等）の充実、備蓄品の具体的な内容の広報活動、等をお願いします。 ・ 土日に市役所を開けてほしい。駅前の自転車置き場が障害者手帳を持ってる人に対しては無料にできないか？ ・ 外部人材登用の検討。 ・ 外国人に対する税金・健康保険料等の徴収徹底。 ・ 土地の乱開発是正。 ・ 職員が不親切。市民のために働いている気持ちがないように感じるので、指導してほしい。 ・ 子育ての相談をしたい為、市役所に行きましたが、親の会はないと言われました。実際にはたくさんあったのですが、困ってる人が探しに探して口コミで参加する会がほとんどでした。今ある人材やグループ等を周知させずにいるのはもったいないのではないかと思います。市民が横の繋がりで協力出来たら、いっそう素晴らしい市になるのではないのでしょうか。
道路の整備	17	・ 新家駅周辺、一丘神社前の狭い道路の改善。 ・ 子どもが安心して歩け、自転車で走れる道路が少なすぎる。 ・ まずは、インフラ整備に注力してほしい。国際化や観光はその次。 ・ イオン近くの細い道路など、歩道との境界線のラインがほとんど消えているため大変危険。
市の魅力のアピール	12	・ 「花笑み・せんなん」なのに、花が市役所周辺、駅前しか見受けられない。 ・ 「花笑み・せんなん」と知って訪れた人はちょっと大きな通りに花が飾ってるってこと？としか思わないかもしれないので、学校活動の一貫にして花壇で花を育てるとか市内全体に花を増やすことが必要。 ・ 泉南市のブランドロゴマークが、hana から始まっているので隣の阪南市と間違えられないか。 ・ せんなんアンバサダーが泉南に関する何の発信もしていない。
教育環境の充実	12	・ 学校給食は近隣の給食センターと連携してデリバリーしてほしい。 ・ 学力が心配。教育に力を入れて、学力を向上させてほしい。 ・ 立地の悪さを上回る教育への特色が必要。
子育て支援の充実	12	・ 親子で遊べる場が少ない。

分野	件数	主な意見の概要
		・保活がやりにくく、他の市と比べてかなり遅れていると感じる。他の市は、4月入園の申し込みの場合だと〇〇園に〇歳児は〇人入園可能と基本的にHP上や市役所の保育課で開示がある。中途入園の場合でも〇〇園の〇歳児空きありかなしはHP上や市役所の保育課で開示されている。もっと進んでいる市はその園に〇人申し込みをしていると中間報告をHP上で開示してくれるらしい。泉南市はなんの開示もしてくれないので、保活が本当にやりにくい。4月入園の開示はしてもらわないと、受け入れの無い園に申し込みをしても入れないのでムダな手続きをしに市役所に足を運んだ事になるだけだと感じる。*手続きに時間がかかりすぎる。これは泉南市に限ったことでは無いが、お役所仕事は手続きに時間がかかる。企業では考えられない事だとつくづく感じる。*子どもと遊べる施設や公園が少ない。子どもと遊べる公園も少ないし、雨の日でも遊べる施設が少ないと感じる。0〜3歳くらいの小さな子用のブランコの導入もない。空いてる土地や建物がたくさんあるのならもっと有効活用したらいいと思う。 ・保健センターのあり方について見直すべき。そもそもなぜ土禁なのか。小さい子どもをかかえて靴を脱いでスリッパに履き替えることがどれほど大変か、考えないのだろうか。ベビーカーの乗り入れ不可だなんて、こどもを連れて荷物が多くなる母親のことは一切考慮していないのか。予防接種の受診票も郵送すべき。保健センターに都度取りに行くなんて信じられないくらい不親切。BCGも集団接種の理由がわからない。集団健診も同様だが、効率が悪すぎる。もっと効率よくできるように改善すべき。待ち時間が長すぎる。流れ作業にできるようにやり方を見直すべき。泉南市には乳児の予防接種が複数種類一度でできる小児科がほぼない。あってもシステムが構築されておらず受診する気になれない。そのあたりも泉南市で子育てすることが難しいと思うし嫌になる部分である。
まちづくり	11	・自治会の古い制度をどうにかしてほしい。便利なものが増えた世の中で、回覧板とかまだやってるところに若い人は住みたくない。 ・泉南の地域活性化のために、地域を愛する人・意識のある方が集まって、真剣に交流出来る場を頻繁に創りたい。 ・人任せにするのではなく、皆で泉南市の継続を理解して、泉南市として将来の方向性が早く明確になってほしいので、早急に交流の場を設けてほしい。 ・ボランティアも高齢化していて地域の活動が難しくなってくる。なんの活動をしてくださっているのか知らない事も多いのでこんな活動していますとかボランティア募集など広報でもしたらいいと思う。 ・泉南の民意を高める事が大事。世代ごとに、課題が変わるけれど、個々の小さなやってみたいという気持ちを生かせる場を増やして行くことが、第一歩になるのでは。 ・市民、市役所の意識の改革が必要ではないか。地元愛、泉南市愛があまり感じられない。

分野	件数	主な意見の概要
交通の利便化	11	・図書館は、家から遠いので、なかなかいけない。家の近くの、公民館などに図書館分室などをつくってほしい。子ども達にも本にもっとふれてほしいのですが、子どもだけで自転車で行けません。かしのき号がありますが、なかなかゆっくり本を探したり、みたりすることも難しいです。巡回の回数を増やす、停車時間を増やすなどしてほしいです。歩道がボコボコすぎます。お年寄りも自転車の方が多いです。雑草がすごくて、自転車でも通りにくいです。定期的きれいにしてほしいです。つまづくほどの凸凹があります。 ・免許証を手放した高齢者の交通事情。 ・車を手放したため、ローズガーデンが行きにくくなった。行きやすい環境にして貰いたい。 ・南海急行電車の樽井駅停車。
働く場の確保・産業	8	・サラリーマンになって働きに行くとなったら、1時間以上満員電車に乗らないと行けない。若者がそんな市に住んで魅力を見つけるのは難しい。地元で働ける場所があって、大学、高校、小中学校があるような街で、住宅街の開発が進んで、道路の整備ができた上で買い物の利便性があれば衰退を止めることができると考える。 ・新規に農業水産業を始めたい人がもっと気軽に取り組める環境を作って欲しい。農地を貸したい人借りたい人がやり取りできる場など。 ・妊娠、子育て中の主婦が働きやすい職場をもっと増やしてほしい。 ・起業する若者を応援してくれるまちになって欲しい。
外国人施策	8	・外国人を雇用している企業や住宅に働きかけ外国人の方が生活に欠かせない情報を得られるようにする。 ・無理に海外に合わせて今あるものを変えてしまっは意味がない。
娯楽や健康施設	7	・安く運動できる施設がほしい。 ・スポーツ施設の整備を行い、スポーツによる活性化をしてほしい。 ・ロングパークのような年間を通じて他府県からきてもらえる施設の掘り起こし。
若い世代の移住支援	6	・外壁塗装の助成金や新築補助金制度といった定住施策を。 ・住みやすい住環境の確保、就職支援、空き家利用、家賃支援、医療教育、若い夫婦が住みたい環境を真剣に考えてください。
買い物環境	5	・新家地区で買い物や飲食が不便であることを何とかしてほしい。 ・子ども服を安価で買える場所がほしい。 ・地域の見守りも兼ねて移動販売車があると便利。まずは日用品からどうか。
駅前の活性化	5	・4箇所の駅を高架駅に再開発し駅を核とした発展を目指す。 ・樽井の駅前通りのお店が閉店したまま、その後も空き家になってるところがあり、勿体無い。
まちの美化	5	・道路や公園などを清掃し綺麗なまちづくりを。 ・川に雑草が生えすぎている。

分野	件数	主な意見の概要
		・毎週、毎月のいずれかでゴミバスターズを立ち上げて美しいまちづくりを実践してほしい。
空き家や空き地の管理	4	・若い世代を呼び込むために、空き地や空き農地を活用する。 ・田畑の荒地活用として、北海道の美瑛のような景色づくりで観光化をはかる。
イベント開発	4	・ロングパークや文化ホールでのイベントをもっと増やす。
公園の整備	3	・利用方法を見直し、活用をもっと活性化させることで、草の公園となるのを回避させる。 ・君が池の公園を早く作ってほしい。
医療の充実	3	・市民病院をつくる。 ・市内病院のリハビリで使用する歩行器がかなり古い物で、医療器具など、更新が必要。
その他の分野：伝統文化の継承と発信。道の駅・直産所の新設。花壇など街中環境の整備。まちのバリアフリー化。		